

消費者と提携し地域農業を守る

# 下郷農協



2015

72 No. 652

December



## 第59回 下郷農協まつり

(11月8日、下郷小グラウンド)

農協・組合員・消費者との『つながり』

# 安倍政権の暴走と献金・政党助成金

## 禁止と廃止で政治腐敗・暴走は止められる

代表理事組合長 矢崎 和 廣



### 政治資金収支報告書を発表

11月27日、2014年分の政治資金収支報告書が公表されました。

これによると、安倍内閣の柱である自民党は、収入の1割を企業や政治団体の献金に依存し、約7割を私たち国民が厳しい生活から支払っている税金で賄われる政党助成金となっています。

特に経団連は、5年間止めていた企業や業界へ献金の呼びかけをした結果、企業献金は前年より約2億5千万円の13%も増加し、企業・団体数も30以上増えています。

やはり営利が目的であるから献金をするのであって、まさに政治腐敗の温床になっています。

結果として、法人実効税率の引き下げ前倒しやTPPへの約束破りの大筋合意、原発の再稼働など大企業

本位の政治となっています。

中でも、原発に関係のある企業献金は12年に3億円だったのが2年間で2倍以上の7億円になっています。国民の反対を振り切って再稼働を推し進める安倍政権の背景に原発マネーがある事が分かります。

### 政党助成金、受け取った34党消滅

一方、政党助成金についても党費や会費の本部収入よりも政党助成金の割合が高くなっており、政党の資金が税金に依存されている事も分かります。

政党助成金制度は、国民一人当たり250円を負担させ、毎年320億円の税金を政党の規模で振り分けるものです。

無党派層など支持政党が無くても負担させられますし、支持していない政党であっても多くの割合で負担が回されます。

その上、この20年間に政党助成金を43の党が貰っていますが、そのうち34の党が消滅や組織替えをしています。

やはり、企業・団体献金や政党助成金の廃止をしなければ、安倍政権

の暴走、大企業本位の政治は止められないと思います。

### 話し合いで変わるのか「農協改革」

そのような中、奥野全中(全国農協中央会)会長は、「政府とは農協改革について話し合いを進めていく、TPP反対集会や国会デモ行進などは時代遅れ」だとJA全国大会で表明しました。

明らかに大企業本位、農協つぶしの農協改革の中で反対運動すら今後はやらないという全中の方針を全国の農家組合員が聞いたらどう思うでしょうか。「全中は要らない、農業所得が上がらないのは農協の責任だ」と言われていても聞かないとはどういうことなのか、その理由を片田舎の組合長では分からないのかもしれないませんが、納得が出来ないのが本音です。

ちょうど1年前の衆議院選挙で農協系統は、与党候補応援にあたってはしっかりと政策協定を結び、TPP重要5品目の遵守や農協改革については自己改革を重視する事などを候補者と約束をしたにも関わらず、平気で破ったのにまだついて行くこととしています。

### 家族農業基本に地域農業を守る

政府は、TPP対策として国際競争に負けない農業、大規模農家を基本と考えています。

しかし、現実として世界の農業の

90%は家族農業であり、1ha以下は70%だと言われています。

日本でも多くが家族農業で暮らしています。

企業参入や大規模農家だけになると土地なし農家が増え、コミュニティが無くなり、行き場がなくなり、人が居なくなり、地域が潰れます。

家族農業は大切なコミュニティの場や文化、景観を守るなど農業だけではない大切な役割を持っています。

下郷農協は、これからも家族農業を基本に「消費者と提携し、地域農業を守る」を理念として、農家組合員が丹精こめて生産した安心・安全な農畜産物を消費者にお届けする「産直」によって、信頼関係、大切なつながりを続けます。

現在、食べ物は「安心・安全」よりも「安い」「便利」「簡単」等の基準で選ばれる傾向が少なからずあります。

また、TPPが実施されると、さらに海外から危険な食べ物が入ってきます。

下郷農協は、「食は命」を掲げ、顔の見える関係(つながり)を大切にし、組合員が生産した農畜産物をしっかりと提供し地域農業と地域を守ることを基本としていきます。

その点で、年末に向け、役員一丸となって「お歳暮ギフト」に全力で取り組んでいるところです。

是非ともご利用頂けますように心からお願致します。

# 「お申し出は下郷の明日を作る声」

## クレーム対応職員研修会を開催

11月18日、『クレームとは何か  
コミュニティ社会への対応』  
をテーマに下郷農協職員研修会  
を開催しました。

日本販売農業協同組合連合  
会（日販連）の中塚敏春専務  
を講師にお招きし、農協職員  
49名が受講しました。

はじめに北海道赤平市、植  
松電機の「どうせ無理」を  
「だったらこうしてみたら」、  
人の可能性を広げるにはどの  
ように挑戦すべきか、国産ロ  
ケット打ち上げに挑戦する社  
員17名の町工場の取り組みに  
ついての動画を観ました。



その後、中塚専務によ  
る全国のクレ  
ーム事例や食  
品衛生管理の

## コミュニティ産直の時代到来

現状などについて学びました。  
また、クレームや問題が発生  
した場合、どのように解決すべ  
きなのか、それぞれの立場・役  
割でロールプレイを行いました。

「設備面ではどのよう  
にしたらよいか」との質問  
に中塚専務は、「まずは設  
備計画をつくることが重要  
いかに効率よくするかとい  
う事を考えることによつて  
業績やお客様の対応など、  
すべてのことにつながる」  
との回答がありました。

ひとつの声、言葉のやり  
とりが商品や業務だけでなく  
様々な可能性につながる  
事を知り、自ら発信するこ  
との大切さを学びました。  
「講習後さっそく職員  
の目につくように資料を壁に  
貼りました。研修で学んだ  
ことを実践できるように取  
り組んでいきたい。」と企画部  
お客様センターの職員は話して  
いました。

## こんにちは！デイケア元気村です

### 利用者避難を優先・初期消火の大切さも学ぶ

#### 消防署員を招いて防火訓練

11月27日、下郷診療所は消防  
署職員を招いて、防火訓練を行  
いました。

訓練は、デイケア利用者・若  
山所長他スタッフの15名が参加  
デイケア厨房から出火したとの  
設定で、通報・避難誘導・消火  
について消防署員の指導を受け  
ながら行いました。

訓練の後、消防署の職員から  
「防火について」のお話をして  
頂きました。

火災の時は初期消火が大切で  
すが、とにかく利用者の方を一  
刻も早く安全な場所に避難させ

ることが大事で、その際は煙を  
吸わないようにするため、口を  
ハンカチ等で押さえながら避難  
してもらおう事など注意点を伺  
いました。

また、火災のトップ3は、タ  
バコの不始末・てんぷら油での  
火災、放火である事も話されて  
いました。

これからも、引き続き定期  
的な防火訓練を行い、利用者  
の方々に安心して利用いただけ  
る様、防火に努めたいと思います。  
(井上)



消火器の使い方を再確認



「水消火器」で消火訓練するスタッフ

# 農協の健全経営に向け

## 組合員から積極的意見

10月28日・29日、各地区で今年度二回目の一斉集落常会が、組合員89名（昨年同期67名）の出席で開催されました。

常会では農協から、上半期決算についての報告・説明と第59回下郷農協まつり開催について、各部署からのお知らせ等を行い、組合員から78件（昨年65件）の貴重な意見・要望が出されました。

今回の集落常会では、引き続き厳しい経営環境や農畜産物の生産低迷状況等により、多くの部門で事業計画未達となる中、引き続き産直を中心とした経済事業を維持・発展させる事が最重要課題となることから、組合員から結びつきの強い指導販売部門や購買部門をはじめ、多岐にわたる積極的な意見・要望が出されたほか、開催を直前に控えた農協まつり・来年60回の節目を迎える農協まつりに対する意見も多く出されました。

本稿ではこれらを中心に、組合員から出された意見・要望の一部を紹介いたします。  
個別に回答の必要な事案については、別途担当者より回答します。

(f)

### 【管理部】

（農協まつり）

・来年の農協祭りは60回ですが、農協がもう少しお金を使えば盛り上がると思う。誰かを呼ぶとか。

↓来年は節目の祭となります。

可能な限りの予算の中で、組合員はじめ消費者・地域の皆さんが楽しめる祭となる様、進めていきます。

・来年の農協祭は、田舎らしさ

（縄ない・干し柿）を出したらどうか。

↓来年は節目の60周年を迎えます。

組合員や実行委員のご意見を受けながら、下郷農協らしい祭となるよう検討を進めます。

・餅まきにくじを入れたら最後まで、楽しみがある。

↓今年は急ぎよくじ付き（20本）を企画しました。今後については実行委員会等で検討

を進めます。

・農協祭の出展品野菜の量を見直して下さい。今年は野菜が無く厳しい。（例）大根1本と白菜1株抱き合わせなどで。

↓全組合員が参加出来る祭の展示企画として、「自慢の野菜等」出品をお願いしています。

常会でご案内の規格はあくまで目安ですので、その年の作物等考慮し組合員が創意工夫して出品し、自分たちの祭を盛り上げて頂ければ幸いです。（その他）

・農協の経済事業等について、組合員に限らず誰でも参加できて、気軽に意見が言えるオープンな場を設けてみてはどうか。売り方などに関しておもしろい意見交換ができるのではないか。総会ではなかなか思っても言いにくいこともある。

↓全組合員対象には総会をはじめ毎年3回開催の集落常会、各生産組織では役員会をはじめ定期の会議や総会等、生産者と農協役職員が意見交換できる場がありますので、積極的なご意見をお寄せ頂き、農協事業の発展をめざしていきます。

・農協が赤字続きになったら、どうなるんですか。

↓赤字が続くとその後の農協運営にも影響が生じますので、新たな改善・対策に取り組みする必要があります。いずれにしても、

昨年ご承認頂いた10カ年事業計画の着実な達成に努め、累積赤字の早期解消を目指します。

・事業計画が達成できなかったらどうなるのか。

↓昨年ご承認いただいた10カ年事業計画の初年度として2015年度事業を取り組み中です。大変厳しい状況ですが何としても達成するよう努めます。なお、信用事業譲渡に伴う譲渡資金不足の関係で二期連続での計画未達の場合は、その後の計画を見直す事となっていますので、その場合は改めて組合員にご承認を頂く事となります。

### 【共済部】

・共済の担当者が契約切り替えの前に直接契約内容の変更がないか確認に廻った方が良いのではないかと。

↓電話連絡等でお知らせ致します。また契約内容等、状況により訪問で説明致します。

### 【購買部】

・まだ購買の送迎をしているのなら利用割合と利益を見直すべき。

↓以前、移動販売車の運行を行いました。収支が合わないため中止した経過があります。利益等を考えれば厳しいですが、利用減少に歯止めをかけ



貞曾集落の常会の様子

るとともに、交通手段の取れない組合員へのサービスの環境としての取り組みで行っています。

・購買について、品切れがある在庫確認を徹底してほしい。棚卸前に品不足が多い。日常的に使うものは品切れしないようにしてほしい。品数をそろえていてほしい。電池をわざわざ買いに行った時に品切れしていた。  
↓大変申し訳ありません。品切れのない様に致します。

### 【指導販売部】

・野菜を作りすぎると出荷制限がかかってしまう。売り方を

工夫し、販路を拡大してほしい。営業や売り方については外部からの意見を取り入れてみてはどうか。

↓野菜の新規取引先は若干増えている状況はありますが、取引量ではなかなか増えていない現状です。販路拡大は農協の課題としても取り組まなければならぬと考えています。これからは農家が野菜づくりに取り組みやすい環境づくりが農協の経済事業にとっても重要になってくると思うが、「食べていける農業」でなければ生産者は増えない。生産者のヤル気を引き出せる農協であってほしい。

↓若い生産者が農業に専念できる環境づくりは必要だと考えています。出荷に関しては栽培した野菜を農協に出せる体制は整っていますので、個別に相談等があれば申し出ていただきたいと思います。

・畑の空き場所があるので、コンニャク芋の種子を分けて（販売して）ほしい。  
↓地元産のコンニャク芋が減っており、ぜひ作付していただければと思います。種子については農産工場に小ぶりなものがあると思いますので相談いたします。

・小豆の受け取り価格を見直していただきたい。  
↓雑穀の受取価格については、

他所の受取価格も参考にしながら検討いたします。

### 【営業】

・商品の販売について、もっと宣伝をして消費者に商品のことを伝えてほしい。

↓ホームページの更新を10月に行い新たな宣伝活動を行います。引き続きパンフレットやカレンダー制作による商品宣伝を実施していきます。  
・ギフトの抱き合わせ企画等はどうか、農協は単品なので。  
↓抱き合わせ企画は販売増につながる可能性はありますが、商品の抱き合わせ企画を過去に実施しましたが、必要な商品だけを買いたいとの意見が多く寄せられました。商品や価格構成も含めて再度検討を行います。

・ギフトも品目が減ったので下郷の今日らしさを出したらどうか。  
↓ギフト販売は、組合員が生産された農産品及び農協で加工した商品を基本に構成しています。品目は減っていますが、今後も下郷農協らしい商品で構成していきます。

・耶馬溪牛乳のパックは、インパクトがない。目立たない。  
↓従来の赤パックに加えて平成12年に青パッケージで販売し

ていますが、他にないデザインで好評と受け止めています。新デザインも検討していきます。

### 【食肉加工部】

・耶馬溪黒豚は高い!!若い人が買えない。価格をしっかりと考えていかないとダメなのではないか。

↓原価計算からいくと今の価格となります。還元セール等では10%〜15%位を目安に安く売出している曜日がありますので、ぜひご利用をお願い致します。

・購買にムネ肉は出ないのか、手羽身は出ているが。  
↓基本週3回は鶏を処理していますので在庫はあります。品切れの無いように店頭に陳列します。

### 【農産・惣菜加工部】

・購買店舗で販売しているオカラケーキは厚さを大きく出来ないか。  
↓販売状況や消費者動向を見定めて検討します。

・農産工場の稼働していくのは大丈夫か。仕事を適期に行っているか。  
↓計画的に稼働しています。引き続き適期作業に努め工場を稼働していきます。



三上参与と鷹崎義美さん



年金受給者代表  
矢野公彦さん



野菜展示で景品抽選会

皆さん誰もが心配した  
我が下郷農協まつりは  
天候にも恵まれ大盛況  
写真でご紹介致します。



今年もたくさんの組合員が集まり祭りを楽しみました♪



冠地どりの金丸さん(右)



ふれあい動物園



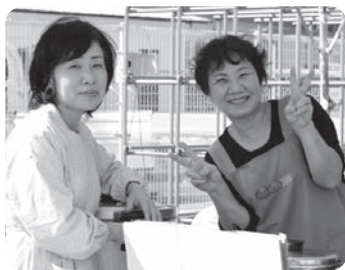
下郷小学校PTA



酪農組合ソフトクリーム販売



健康米組合の米すくい



産直土の会のカレーライス



産直大地の会久留米のバザー



中津南耶馬溪校家庭科部が「耶馬溪牛乳」を使ったケーキを販売



おいしかった杵つき餅



下郷製茶組合



みのう農民組合  
柿を販売



パックが  
山づみ…。



たくさんのお買上げありがとうございました!!

10時半の販売開始を前に長蛇の列!



生肉販売





おかぐら



日出陽谷のひょっとこ



新婦人八幡のフラダンス



溪扇会の舞踊



産直地球村のフラダンス



アグリキャッツ



下郷保育園児



くじ引き



おめでとうございます

一等当選



R・Y・U・S・E・iを披露!!ランニングマンがカッコイイ!!



下郷小学校1・2年生



クロプタンの曲に合わせて踊ってくれました♪



伊藤さん スコイです!

産直消費者も「俵あげ」に挑戦!



フィナーレのもちまき

鎌城開拓の歴史(つづき)

七、鎌城開拓者十組が長野県  
で合同結婚

そして入植1年後のことです。下郷村発行の『雲与橋』(5号)では「読者に誤解を与えかねない」として詳しくは述べませんが、開拓者たちは長野県に一時帰郷し、下伊那郡の8組、上伊那郡の2組、合わせて10組が初対面の相手と合同結婚式を挙げます。下伊那郡の結婚式では、地方事務所長夫妻が仲人を務め、長野県知事から記念品として柱時計が贈られています。この合同結婚式を挙げた玉井十一さん(88歳)、河合和巳さん(86歳)、武田美恵子



河合さん宅の長野県知事から贈られた  
柱時計

さん(86歳)にその時の心境を伺ったのですが、「まわり(親族等)がいろいろ気を利かせて世話をしたのだから」というサラッとした返事が返ってきただけでした。さらに、武田さんにいたっては「鎌城に来ることも聞いてなかったよ」と笑い飛ばします。

八、女たちのたたかいが  
始まる

武田美恵子さんは、小学校3年生のときに家族で満州へ渡り、18歳のとき長野県に引き揚げたそうです。25歳のときに合同結婚式を経て鎌城開拓に加わります。(お話しを伺う中で「嫁いだ」という感覚はないようでした。女性たちもまた鎌城に入植した開拓者なのですね)

「とにかくお金がなかった。主人は出稼ぎに行くことも多かったのですが、開墾は女の仕事になる。」「一畝(ひとせ)起こした。二畝起こした」とよく言っていた。主人が出稼ぎから帰ってくると、どれくらい開墾できたのか測った」と武田さんはいいます。



河合さん宅の開拓鋤

また、自ら赤ちゃんをおぶって珍珠まで日雇いの仕事(脱穀)にも歩いて出かけたそうです。「生活に必死だった。今考えたらなつかしいな」と遠くを見つめるように微笑みます。

『開拓30周年記念誌』(昭和57年・鎌城部落発行)に「婦人会のあゆみ」(婦人会代表・所澤とき子氏)があり、「未開地に入植した婦人達が不安定な暮らしを豊かにする為に、皆で手を取り合って婦人会を創立、昭和28年10月発足しました」と記されています。

そして、婦人会の取り組みの中に「季節保育所を聞く」

(春秋各一期一週間母親四名が交替で当番にあたり、手作りパンと西瓜をおやつに使う。最初28名)とありました。この保育所について『鎌城新聞』(鎌城自治公民館発行・第13号)に、宮沢てる子さんが昭和38年に書いた文章が載っています。「ほとんど家族が就学前の幼児をかかえ、夫婦で畑仕事や畜産に追われる中、子どもたちの面倒をみる事ができない。そのため小学校に入学しても知恵が遅れ、集団生活をするための社会性が特に遅れていたの、どうしても次の世代を担う子どもたちのことをもつと真剣に考えなければならぬ」ということで始めた。場所は公民館で母親が交代で毎日出る。はじめは近所の子ども以外に顔見知りがないためなじめずにいたが、すぐに慣れてケンカをしたりする事もあったが、けっこう面白く遊んでいた。保育所に通わせたくてもやれない不便な土地であり、子どもと一緒に保育所に出た時は本当にのびのびと子ども世話だけできて、解放された感じがした(抜粋)。



# 下郷農協 NEW フェイス!! No.③

本年度(平成27年)4月から下郷農協で働く新人さんを紹介します!!

## ☆石松 敦子さん☆

- 1、所属部署……………管理部
- 2、出身地……………福岡県築上郡上毛町
- 3、好きな歌手……SMAP
- 4、マイブーム……ゴルフ・ヨガ
- 5、組合員へ一言…下郷の寒さに負けないよう頑張ります!!



## ☆難波 久子さん☆

- 1、所属部署……………企画部(お客様センター)
- 2、出身地……………別府市(中津市下池永在住)
- 3、好きな歌手……星野 源
- 4、マイブーム……園芸
- 5、組合員へ一言…いつもお世話様になっております。



「ただいま成長中!!」これからもどうぞよろしくお願い致します。

### 「下郷農協特約店・

### 末廣石油店」ご利用のお願い

～日頃のご愛顧に感謝して粗品進呈中～

末廣石油店が下郷地域の維持・活性化に欠かれないガソリンスタンドとして引き続き存続できる様、下郷農協組合員の方々のこれまで以上のご理解・ご利用をお願い致します。

なお、末廣石油店では日頃のご愛顧に感謝して給油された方へ粗品を進呈中です。(なくなり次第終了)

#### ・油類価格の一例

～1ℓ当たり税込価格・12月10日現在～

#### (組合員価格) (一般価格)

・レギュラー…120円	124円
・軽油…109円	111円
・灯油…80円	83円
*油の配達料は、100ℓ以上…5円/ℓ、 100ℓ以下…10円/ℓ	

#### ・ご用命のお問合せ…

末廣石油店 (56-2496) まで

#### ・通常の営業時間…

7:00～18:00 (日・祝日は休み)

(注) 右記組合員価格は原則下郷農協の組合員で、末廣石油店での会員カード発行申請・登録手続きをされた方となります。  
(現金払も同様です。)

#### ・油代の請求明細書を発行

油代を貯金引き落としされている方で、確定申告用等に「請求明細書」が必要な方は、末廣石油店に月ごとのご利用明細がありますので、お受け取り下さい。

## 新発売

健康米(耶馬の詩)を

使用した「卵雑炊」

塩分控えめでやさしい味わい

下郷農協では、耶馬溪産の農薬不使用米(耶馬の詩)と有精卵、大分県産乾しいたけ・人参・ねぎを具材に、化学調味料や保存料を使用せずに長期保存も出来るレトルトパウチ食品の「卵雑炊」を新発売しました。

お米は健康米生産組合員が生産、有精卵は放し飼いで健康的に飼育している鶏のたまごなど、組合員が丹精込めて生産した農畜産物で作りました。

調理方法は、袋のまま沸騰したお湯に入れて5分間湯煎する方法と、レンジでの調理も可能です。

「安全・安心な健康米の加工品を作ろうという思いから、こだわりの具材をふんだんに使った卵雑炊ができました。1人前180g入りで食べやすく、塩分控えめなやさしい味に仕上がっています。」と、開発を担当



94kcal  
で、とってもヘルシー

した職員は話していました。お手軽に食べられる「卵雑炊」は、購買・ふれあいの店やホームページなどでも販売しています。

## 新鮮食材で 楽しくクッキング

料理研究家 波多野充子

### ●作り方

- (1) ダイコンとニンジン皮をむき、短冊切りにする(ニンジンはダイコンより薄めに切る)。
- (2) 3%の塩水を作り(500mlの水なら塩大さじ1程度)、(1)を10分程度漬ける。しんなりしたら、よく水気を絞る。
- (3) ユズの皮1/2個分は千切りにし、果汁は搾る。昆布は千切り、赤唐辛子は種を除き細い輪切り、干し柿は太千切りにする。
- (4) 酢、蜂蜜、ユズの果汁、昆布、赤唐辛子を混ぜた中に、よく水気を切ったダイコンとニンジンを加え、優しく混ぜ合わせる。
- (5) 30分以上なじませてから、器に盛りユズの皮を添える。

干し柿の優しい甘さにユズの爽やかな香りをプラス。ビタミンCが豊富ですので、お正月以外にもサラダ感覚でたっぷりお召し上がりください。甘味は体に優しい蜂蜜・メープルシロップ・アガペシロップなどがお薦めです。

## 干し柿入り紅白なます

1食当たり約108kcal

### ●材料(2人分)

ダイコン	200g
ニンジン	30g
干し柿	1~2個
ユズ	1個
昆布	1cm
赤唐辛子	1本
塩	適量
酢	大さじ2~3
蜂蜜など	大さじ1

# 理事会だより

11月30日、第8回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

員より出し合いました。

## 報告事項：集落常会開催結果概要について

第59回下郷農協まつり開催結果概要に

ついて

監事監査結果概要について

## 第一号議案：10月決算承認の件について

## 第二号議案：財務改善計画の承認について

・報告事項の集落常会開催結果概要については、10月28・29日各地区で一斉に開催された集落常会の出席者数や意見・要望等、取りまとめ内容が報告されました。

第59回下郷農協まつり開催結果概要については、

11月8日(日)下郷小グラウンドで開催の祭内容

について、実行委員会事務局からの資料等に基づ

き概要を報告、主催者側としての総括意見を各役

監事監査結果概要については、11月9日～11日の

3日間行われた2015年度上期決算に係る監事

監査実施内容の概要を報告、正式な指摘事項及び

回答を次回理事会に付議する事としました。

・第一号議案の10月決算承認の件については、事業

利益△1、022千円の計画に対し△11、71

9千円で10、697千円の未達となりました。

事業利益は計画対比で、収益部門のうち戻入益見

込含の貸付3、120千円・購買2、547千円、

共済812千円等が達成、惣菜4、465千円・

4、755千円利益計上の牛乳4、090千円・

食肉3、254千円・診療所2、202千円・販

売1、006千円等が未達成となりました。

・第二号議案の財務改善計画の承認については、県

より農協法に基づく自己資本の基準に係る財務改

善計画の提出を求められ、昨年10月の臨時総会で

承認を受けた10カ年事業計画に基づき策定された

計画書(案)を付議、承認を受けました。

## 人事異動

(退職)

11月30日付けで、

江潮 久美(企画部)

が、一身上の都合により退職  
しました。

## 「あいの店」より

### 日替り奉仕日!!

月曜日：牛乳 火曜日：鮮魚  
水曜日：豆腐 金曜日：冠地どり

直通 Tel.0979-56-2225

清水先生の

## 「食の安心」について

一言

の記事は先生が病氣療養のため当分の  
間お休みさせていただきます。

## お便り募集!!

中津市耶馬溪町

大字大島二一五一四

下郷農協 農協新聞係宛

またはメールで、

kikaku-3@simogonokyou.or.jp

# 年末年始の業務日程

月・日 (曜日)	12/28 (月)	12/29 (火)	12/30 (水)	12/31 (木)	1/1 (金)	1/2 (土)	1/3 (日)	1/4 (月)	1/5 (火)
部署									
ふれあいの店	通常 18時半まで	売出 18時半まで	売出 18時半まで	売出 12時まで	休み	休み	休み	初売り 10時より 17時まで	通常 18時半まで
(特約店) 末廣石油店	通常 18時まで	通常 18時まで	通常 18時まで	通常 15時まで	休み	休み	休み	通常 7時より 18時まで	通常 18時まで
信連窓口	通常	通常	通常	休	休	休	休	通常	通常
A T M	8:45~ 19:00	8:45~ 19:00	8:45~ 19:00	9:00~ 17:00	9:00~ 17:00	9:00~ 17:00	休	8:45~ 19:00	8:45~ 19:00
診療所外来	休み	休み	休み	休み	休み	休み	休み	休み	休み
野菜受取	受取 8:00~ 10:00	受取	休み	休み	休み	休み	休み	受取 8:00~ 10:00	受取
産直配送	特別配送	特別配送	特別配送	休み	休み	休み	休み	休み	通常

※下郷診療所 当番医のお知らせ 12月23日(水) 9:00~17:00

## 訂正とお詫び

農協新聞11月号に誤りがありました。10ページ下の読者プレゼント「数独(すうどく)212」の問題の一番右下の数字が③となっていたが正しくは⑥でした。訂正しお詫び申し上げます。

訂正前									訂正後									
6								8	6									8
	9									9								
			2		7		7	5			2		7		5			
		6	3	7	1						6	3	7	1				
		4	3	9		7					4	3	9		7			
			9	8		6						9	8		6			
		3	6	4		1					3	6	4		1			
		4	3	4		7					4	3	4		7			
4	5	7		8				③	4	5	7		8				⑥	

クイズの正解者の中から抽選で一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるって応募ください。当選者のお名前は二月号で発表させていただきます。応募締切は二〇一六年一月八日(必着)です。

① クイズの答えは「A B C」の数字  
 ② 住所・氏名・電話番号  
 ③ 下郷農協へのご意見  
 ④ 下郷農協の商品で好きなもの  
 ⑤ 上記を記入の上、  
 ⑥ 八ヶ岳の方へは  
 ⑦ 大分県中津市耶馬溪町大字大島二丁目四  
 ⑧ 下郷農協 企画部 宛  
 ⑨ FAX 0979-56-1188  
 ⑩ 個人情報は他社への開示は一切し  
 ⑪ ませんが当選者のみ紙面で公表さ  
 ⑫ せていただきます。

先月のこたえ (A)・9 (B)・1 (C)・1

当選者 福岡市 若林 佳代子 様  
 農協商品をお届けします。  
 おめでとございます。

# 読者プレゼント

## 数独(すうどく)

213

《数独のルール》  
 ① タテ9列、ヨコ9列のそれぞれに1から9までの数字が1つずつ入ります。  
 ② 太線で囲まれた3×3のブロック内(マスは9つ)にも1から9までの数字が1つずつ入ります。  
 ③ 従って、タテ、ヨコ、ブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

## 解答は次号で

9			5		1													
					A			8	3	5								
8		6			2													
	9				3		5											
		B							9									
				7			3			2								
3	1	2																
			8		7		2		C									
				6	3		1											

## 《先月の解答》

6	5	7	4	9	3	1	2	8										
2	4	1	7	8	5	6	A	9	3									
3	8	9	B	1	2	6	7	4	5									
9	3	8	6	4	7	5	1	2										
1	6	4	5	3	2	9	8	7										
5	7	2	9	1	8	3	6	4										
7	2	3	8	6	9	4	5	1										
8	C	1	6	3	5	4	2	7	9									
4	9	5	2	7	1	8	3	6										